



1962年から続く伝統の鼓笛隊

小泉小学校の伝統である鼓笛パレードについて紹介します。毎年、運動会や地区のお祭りなどで演奏を披露しています。

鼓笛隊演奏

伝統つなぎ地域を元気に

小泉小

学校名 気仙沼市立小泉小学校
所在地 気仙沼市本吉町平貝63
電話 0226(42)2651
校長 小野寺 夏江
児童 44人



海に関する学び

小泉小は海のすぐそばの高台にある学校です。どの教室からでもきれいに海が見えるのが自慢です。私たちは海に関する学習をしています。ワカメの種ばさみや刈り取り、サケの放流、海に親しむ集いなど、いろいろな活動があります。新しくなった小泉大橋から見る海もとても美しいです。私たちのきれいな海を未来に残していきたいです。



今回は 蒲町小(仙台市) 北浦小(美里町)

市名坂小

学校名 仙台市立市名坂小学校
所在地 仙台市泉区市名坂高玉1
電話 022(773)8901
校長 丹野 伸裕
児童 557人



自慢のあいさつ

市名坂小の自慢はあいさつです。計画委員が毎週、あいさつ運動を行っています。校長先生から教えていただいた「思いやりとプラス1のあいさつ」を大切に、相手がうれしくなる一言を添えています。計画委員が目指しているのは、マスク姿でも目を合わせて笑顔になる「マスク笑顔」。これからも明るいあいさつを響かせていきます。



サポートボランティアの様子。(左上からとけい回りに)「いっちーずさんのお話」「絵本の読み聞かせ」「パソコン教室」「しっぽ取り」

市名坂小学校では、上級生と下級生の関わり合いを大切にしています。トボランティア」を行います。先日は、6年生が1年生のお世話をする「サポートボランティア」を行いました。6年生は事前に学校支援地域本部「いっちーず」の地域住民の方々と話をうかがいました。みなさんはボランティアを行う上で①相手を思う②責任を持ってやり遂げる③継続する—という三つのことを大切にしているそうです。

私たちがこれら三つを心掛け、1年生向けに読み聞かせや学習指導、ボール遊びなどを行いました。新型コロナウイルス感染症対策を考え、遊びや学習の方法も自分たちで工夫しました。1年生は「初めての遊びを教えてもらってわくわくした」「とても楽しくて、うれしかった」と喜んでくれました。私たち6年生は、相手の気持ちになって考えることが大切だと気付きました。上級生、下級生、そして地域の人たちとも学んで喜び合えるボランティア活動を、これからも計画していきたいです。

小泉小の鼓笛隊は1962年に誕生し、現在まで続いています。使っている楽器は大太鼓、中太鼓、小太鼓、グロッケン(鉄琴)、アコーディオンです。この楽器を使う人たちが鼓隊と呼ばれます。昔は6年生が担当していましたが、児童数の減少のため、今は5、6年生が担当しています。2年生から4年生は鍵盤ハーモニカを演奏し、1年生はポンポンを手にした演技をします。カラーガードを使った演技もあり、6年生の指揮者が全校の演奏をリードします。今は10月の運動会、11



編集委員 三浦徳弥、及川こと菜(6年生) 及川史恩、及川来瑠未、広藤悠斗(5年生) 指導教諭 斗沢勇輝、吉田裕香